

# 慶應義塾大学医学部倫理委員会 議事録

(2018年度 第4回 臨時倫理委員会)

日 時 2018年7月18日(水) 19:05 ~ 7月30日(月) 12:00

出席委員

	氏名	性別	設置機関の内外	専門等
委員長	三浦 公嗣	男	内	自然科学の有識者
副委員長	小崎 健次郎	男	内	自然科学の有識者
副委員長	神山 圭介	男	内	自然科学の有識者
委員	高橋 孝雄	男	内	自然科学の有識者
委員	長谷川 奉延	男	内	自然科学の有識者
委員	森崎 浩	男	内	自然科学の有識者
委員	岡村 智教	男	内	自然科学の有識者
委員	大喜多 肇	男	内	自然科学の有識者
委員	村田 満	男	内	自然科学の有識者
委員	増井 徹	男	内	自然科学の有識者
委員	菱田 智之	男	内	自然科学の有識者
委員	中川 敦夫	男	内	自然科学の有識者
委員	竹下 啓	男	外	自然科学の有識者
委員	奈良 雅俊	男	外	人文・社会科学の有識者
委員	有馬 斉	男	外	人文・社会科学の有識者
委員	矢田部 菜穂子	女	外	人文・社会科学の有識者
委員	唐澤 貴夫	男	外	人文・社会科学の有識者
委員	木村 チヅ子	女	外	一般の立場を代表する者
委員	天野 慎介	男	外	一般の立場を代表する者
委員	馬上 祐子	女	外	一般の立場を代表する者

議題：救急科から提出された意見書（2018年7月12付）の内容について

## 課題の審議：

本間 康一郎（救急医学）専任講師より「院外心停止後患者に対する水素ガス吸入療法の有効性の検討」の研究について、SAE 報告書が提出され、それに基づき、研究責任者の意見として意見書が倫理委員会委員長宛に提出された。

三浦委員長は、委員会内規第7条3項及び申し合わせ第2項により、本申請について資料持ち回りにて審議することとした。

事務局から委員全員へ資料を送付し審査を依頼した。委員は意見書の内容について確認し、特段問題はないと委員全員より回答され、合意に基づき判定を行い、承認とした。

- 1 管理番号： SAE20150266\_20180501\_A-3  
 研究責任者： 本間 康一郎（救急医学）  
 課題名： 院外心停止後患者に対する水素ガス吸入療法の有効性の検討（第Ⅱ相試験：多施設介入研究）Hydrogen Inhalation Therapy for Patients with Post Cardiac Arrest syndrome(Phase Ⅱ, multicenter, prospective, randomized, doubleblind, placebo-controlled trial) : HYBRID2 Study  
 判定： 承認

以上